



よみきかせボランティアのための

おすすめえほん

43号
2022-2023
冬

小学1・2年に
おすすめ

創作

『ペレのあたらしいふく』
エルサ・ベスコフ//さく・え おのでらゆりこ//やく
福音館書店(約5分)

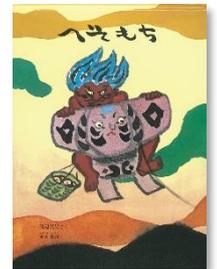


成長して服が小さくなってしまった男の子ペレは、育てていた子羊の毛を刈り取ります。その毛を梳いてもらう代わりにおばあちゃんの畑の草取りをし、糸に紡いでもらうために牛の番をし…と大人の助けを借りながら、自分の力で新しい服を手に入れるまでを描きます。見聞きごとに服づくりの工程が進んでいくのも、子どもの興味を引きま

小学3・4年に
おすすめ

創作

『へそもち』
渡辺茂男//さく 赤羽末吉//え 福音館書店(約7分)



昔話風の創作絵本。黒い雲の上に住む雷は、雨を降らせるのが仕事。でもときどき飛び降りてきて、悪さをしたり、おへそを盗んだりして人間を困らせていました。あるとき、近づいてきた黒い雲を見た和尚さんは、五重塔の天辺に槍を結び付けて、雷を捉えます。縦に長い絵本を下から上にページをめくる型なので、スムーズに読み聞かせできるように練習が必要な絵本です。

読み聞かせプログラムに取り入れたい
詩の本・うたの絵本

『だくちるだくちる はじめてのうた』
阪田寛夫//文 長新太//絵 福音館書店



太古の時代。孤独な恐竜イグアノドンと小さな翼竜の出会いから生まれたはじめてのうたの絵本。「だくちる だくちる」が耳に残ります。

小学5・6年に
おすすめ

知識

『「イグルー」をつくる』
ウーリ・ステルツァー//写真と文 千葉茂樹//訳
あすなろ書房(約8分)



かつて北極地方のイヌイットが暮らした雪の家「イグルー」の作り方を紹介した写真絵本。雪のブロックを切り出し、渦巻き形に積みながら、ドーム型の家を組み立てると、入口、煙突、海の氷の窓、玄関を造ります。淡々と作業をすすめる父子の写真と過不足のない簡潔な文章から、大自然の中の素朴な家づくりの工程がよくわかり、「イグルー」づくりを一度試したくなる一冊です。

県立図書館では、学校などでの読み聞かせの方法について、「よみきかせ相談会」を実施しています。



「子ども室」カウンターでも、質問などを
お伺いしています。

[発行]
福井県立図書館子ども読書推進室
(2023.1 発行)
〒918-8113 福井市下馬町51-11
TEL. 0776-33-8860